

I. 自動車車体製造業の温暖化対策に関する取り組みの概要

(3) 目標を達成するために実施した対策と省エネ効果例 (iii)

光触媒によるビル冷却
53t-CO₂/年削減



「平成16年度地球温暖化防止活動**環境大臣賞**」受賞

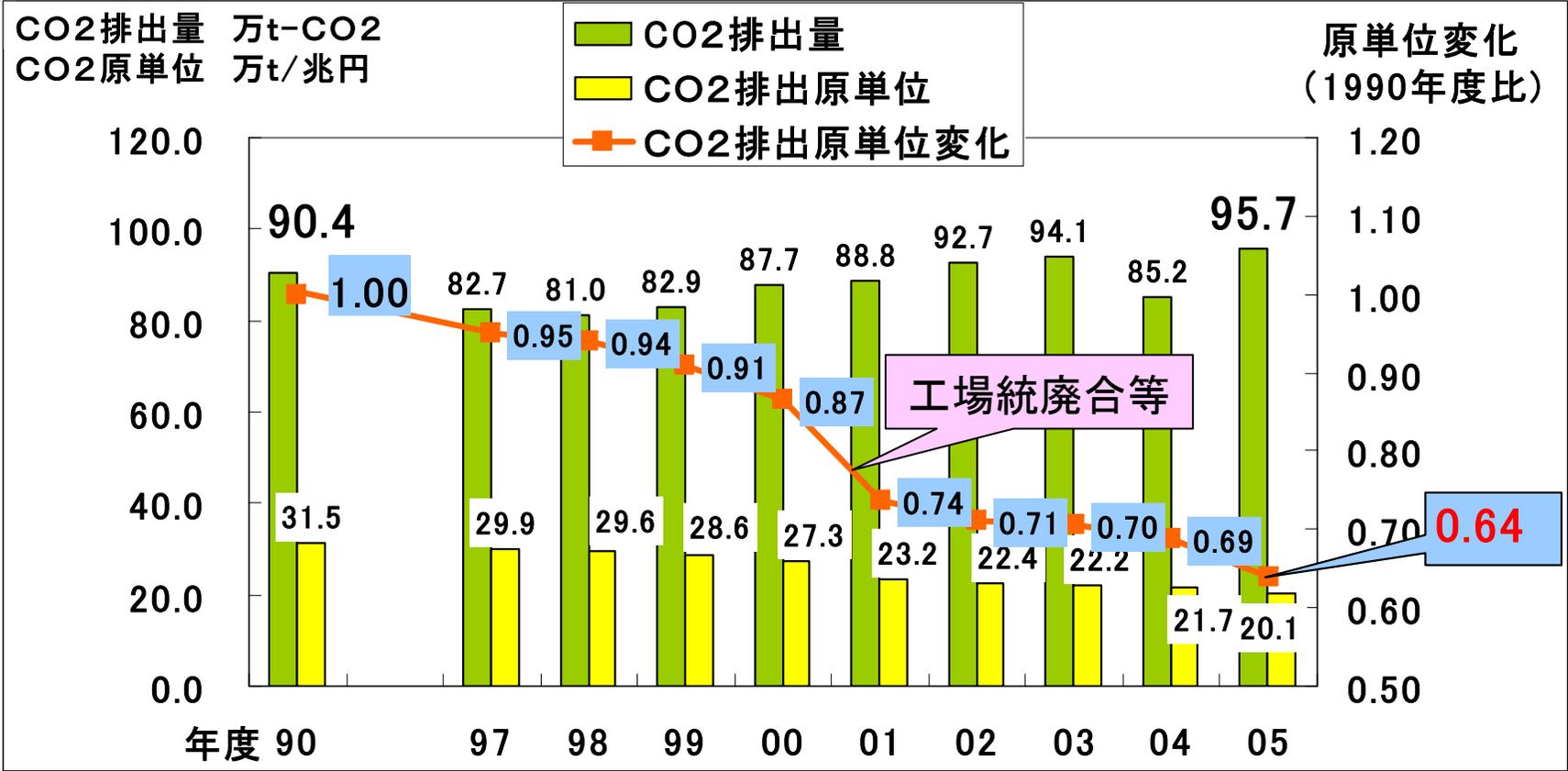
I. 自動車車体製造業の温暖化対策に関する取り組みの概要

(4) 今後実施予定の対策例

項目	CO2削減量 (t-CO2/ 年)	投資額 (億円)
コージェネ導入	2000	3.1
コージェネ廃熱回収	410	0.2
攪拌不要塗料の採用	450	0.5
高効率照明の採用	230	—
不要照明の消灯 常夜灯点灯時間短縮	270	0

I. 自動車車体製造業の温暖化対策に関する取り組みの概要

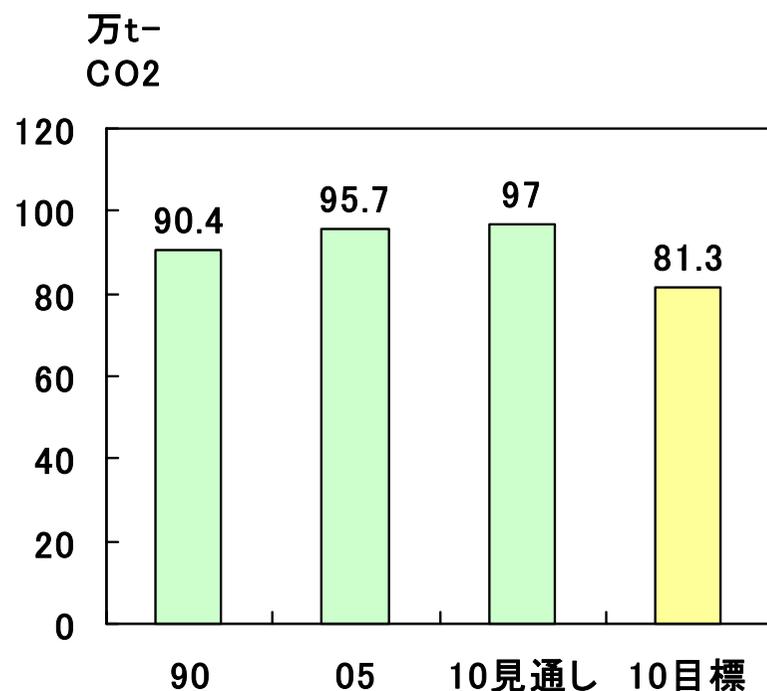
(5) CO2排出量、原単位の実績



Ⅱ. 重点的にフォローアップする項目(産業部門の取組)

(1) 目標達成の蓋然性

CO2排出量見通し



生産量の増加により、現時点では目標値を上回る見通しとなっている

大手6社による検討チーム

- 省エネ情報の共有化
- 見通し精度向上

- 動力供給設備の改善
- 塗装設備の改善

目標達成

Ⅲ.民生・運輸部門における取り組みの拡大等

(3) 製品の取り組み

運送では

- ・車体の軽量化による積載量増加、燃費向上
- ・車体の大容量化による運行効率の向上
- ・CNG車等の低CO₂排出車の開発
- ・走行抵抗の低減による燃費向上 等

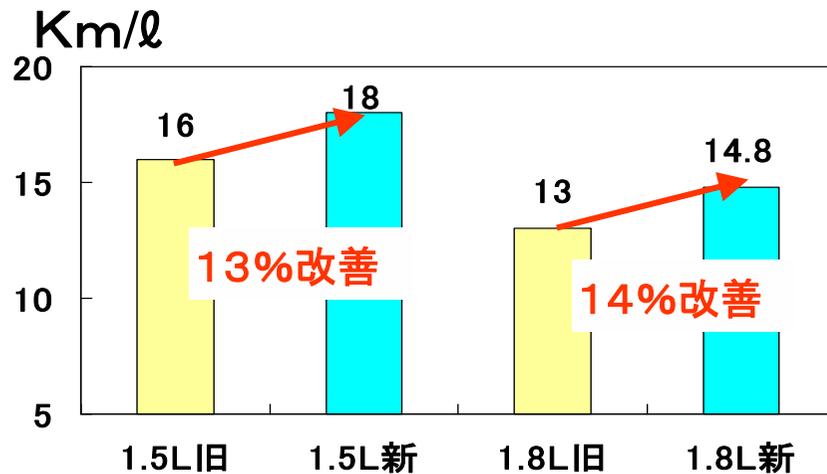
作業では

- ・作業時のエンジン低回転化により、低燃費
低騒音、低排出ガス化

Ⅲ. 民生・運輸部門における取り組みの拡大等

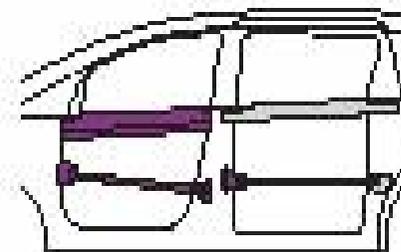
(3) 製品の取り組み <(i) 小型車の燃費改善・軽量化例>

軽量化・他による燃費改善

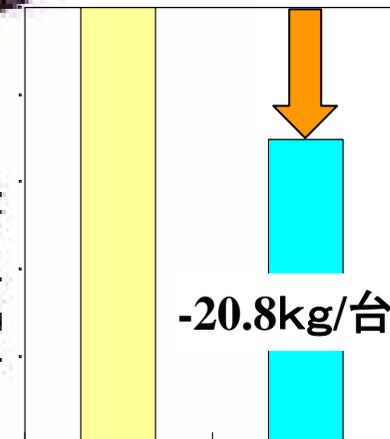


高張力鋼板使用による軽量化

ボデー



ドア



従来車

新型車

Ⅲ.民生・運輸部門における取り組みの拡大等

(3) 製品の取り組み <(ii) 大型バン型車の軽量化例>



側面開放車 ボデー重量
3000→2890kg 3.7%軽減

ドライバン ボデー重量
2400→2300kg 4.2%軽減



冷凍車 ボデー重量
3100→2800kg 9.7%軽減

Ⅲ.民生・運輸部門における取り組みの拡大等

(3) 製品の取り組み <(iii) 大型ミキサ車の省エネ例>



油圧回路改良および電子制御により、エンジン回転の低減を可能とし、低燃費、低騒音、低排出ガスを実現。

標準的な使用条件で年240ℓ[※]軽油削減(CO₂換算630kg)。

(保有台数約6.2万台)

Ⅲ.民生・運輸部門における取り組みの拡大等

(3) 製品の取り組み <(iv) 搭載クレーンの省エネ例>



油圧回路改良および電子制御により、クレーン作業時の低燃費、低騒音、低排出ガスを実現。

クレーン作業1時間当たり2.1ℓ削減、年間200日稼動で420ℓ軽油削減(CO2換算1100kg)。

(保有台数(推定)約15万台)

今後の取組

- 電力を主とするCO2削減の追及
- エネルギー消費が大きく保有数の多い、塗装ブース・オーブンの運用改善推進
- 製品の省エネ拡大
- 民生・運輸部門の実態・効果把握と削減拡大